

令和6年6月5日

令和6年度 公立図書館と学校との合同研修 実施要項

大阪府立中央図書館 協力振興課

1. 目的 公立図書館職員と司書教諭および学校図書館担当職員等との合同研修を実施することで、連携を強化し、地域における図書館と学校の役割について考え、地域における子ども読書活動を推進する。
2. 参加対象 大阪府内の公立図書館職員、司書教諭、学校図書館担当職員等
3. 日程 【第1回】令和6年7月19日(金)9時～9月18日(水)17時【インターネット配信】
【第2回】令和6年7月26日(金)14時～16時
【第3回】令和6年8月20日(火)9時～9月19日(木)17時【インターネット配信】
※第2回の講演内容をビデオ撮影し、第3回としてインターネット配信いたします。
第1回の研修は「授業目的公衆送信補償金制度」に基づき、配信いたします。
4. 会場 【第2回】大阪府立中央図書館 2階 大会議室
5. 申込方法 大阪府行政オンラインシステムからお申込みください。

<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/db572b7b-2ac9-44b1-8329-4cec22765ede/start>

6. 定員 【第1回】 230名(先着順)
【第2回】 50名
【第3回】 設けない



7. 申込締切 令和6年7月4日(木)17時00分
※第2回の申込みが定員を超過した場合、公立図書館と学校、それぞれの所属種別で定員の半分の枠数で抽選を行います。抽選に外れた方については、もう一方の種別の枠数に空きがあれば再度抽選を行います。研修への参加可否については、7月11日(木)までにメールでお知らせいたします。

8. 遵守事項 研修動画の視聴はお申込みになられた方に限ります。
研修動画に関するメール(URL等を記載)を第三者へ転送しないでください。
ダウンロード等の違法行為は固くお断りします。

※動画の視聴費用：無料(ただし通信にかかる費用は申込者負担となります)

※障がい等の状況により、配慮が必要な方は申込時にお知らせください。

9. 内 容

日時	テーマ・講師	内容
<p>【第1回】 遠隔研修 7月19日(金)9時～ 9月18日(水)17時</p>	<p>「ミニ新刊紹介」 講師：瀧川 光治 氏 (大阪総合保育大学教授・ 当館国際児童文学館専門協力員) 当館国際児童文学館 職員 当館こども資料室 職員</p>	<p>2023年に出版された子どもの本について、絵本・読物・知識の3つのジャンルに分けた本の紹介をします。子どもの本の知識を深め、子どもの本の情報を得る内容となっています。</p> <p>6月1日(土)から6月30日(日)まで配信される当館 国際児童文学館主催のインターネット配信「講演と新刊紹介 2023年に出版された子どもの本」から新刊紹介の内容のみを再公開するものです。</p>
<p>【第2回】 集合研修 7月26日(金) 14時～16時</p>	<p>「情報拠点としての学校図書館～探究学習の支援とは何か?～」 講師：岩崎 れい 氏 (京都ノートルダム女子大学 国際言語文化学部 国際日本文化学科 教授)</p>	<p>現在、学校教育において探究学習が注目されており、文部科学省の提示する資料においても、学校図書館を活用することの必要性は明記され、学校図書館資料が役立つこと、学校図書館で探索行動プロセスの学習ができるはずであることなどは認識されているものの、具体的な方策は示されていません。</p>
<p>【第3回】 遠隔研修 8月20日(火)9時～ 9月19日(木)17時</p>		<p>学校図書館が児童生徒の探究活動に役立つためには、どのような資料を整備し、専門職はどのような専門性を持ち、学校内の教職員とどのように協働するのが望ましいのか、現在の学校図書館が抱える課題を切り口に探究学習の支援の糸口を探る内容です。</p> <p>※第2回の集合研修の際、別会場で「見て、聴いて、さわって楽しむ読書の世界」として支援資料の展示も行う予定です。</p> <p>遠隔研修では、集合研修の内容を録画・編集した動画を配信します。</p>
<p>第2回研修後に地下書庫見学(15名まで)を予定しています。定員を超過した場合は、抽選により参加者を決定します。地下書庫見学への参加可否については、7月18日(木)までにメールでお知らせいたします。</p>		